

看護の提供方式には様々な現場の状況に応じて選択している。その中でもプライマリナーシングは、より質の高い看護実践が可能な看護提供方式とされている。しかし、近年の医療現場は、入院日数の短縮化に向けて入院支援、退院支援などが導入され分業化している。このことは患者をひとりの看護師が責任もってケアするというプライマリナーシングを困難にしている。透析看護は、患者と週に3回、4～5時間、長年に渡ってケアを継続している。他の看護分野にはない特長があり、透析室の看護提供方式こそまさにプライマリナーシングの看護が実現できる現場といえる。本特集では、改めて看護方式としてのプライマリナーシングを整理し、プライマリー・ケアという全人的、継続的ケアの本質的な概念を小松先生に分かりやすく解説をいただいた。また、透

析看護のあり方として、プライマリナーズの意義や役割と期待およびプライマリナーズの育成について総論で解説を加えた。

さらに透析室は、療養生活を送る患者を主体としたケアを提供する場である。そして患者や家族のニーズをいち早く察知でき、プライマリーとして看護師がその役割を果たすことができる場である。そこで、各論は実際に透析室看護師がプライマリー担当として、どのような看護実践を展開しているのか、貴重な経験を紹介していただいた。透析室だからこそ、その特長を活かして実践できるプライマリナーシングがある。透析室におけるプライマリナーズの意義を再考し今後の透析看護実践の指標となれば幸いである。

(下山節子)

2023年(Vol. 39)特集のご案内

- | | |
|--|--------------------------------|
| No.① 糖尿病透析患者の全身管理を極める
一専門医との連携を目指して | No.⑧ 腹膜透析の展開—生き残りをかけた在宅医療 |
| No.② 血液透析導入の処方 | No.⑨ 在宅・長時間透析 2023—快適で長生きするために |
| No.③ 透析スタッフのメンタルヘルス | No.⑩ 透析患者の希望(ホープ)を照らす |
| No.④ もっと知ろう 透析患者の栄養と身体評価 | No.⑪ プライマリナーズとしての透析看護 |
| No.⑤ オンライン HDF の基礎から応用 | No.12 血液浄化法に応じた食と栄養 |
| No.⑥ 保存的腎臓療法(CKM) | |
| No.⑦ 透析施設における感染症対策〔増刊号〕 | (既刊は○) |

臨牀透析® Vol.39 No.11

© 2023 年 10 月 10 日発行

定価：2,860 円

(本体 2,600 円＋税 10%)

- ・ 2023 年 年間購読料(増刊号含む 13 冊, 税込)
冊子版 39,050 円
電子版(個人のみ) 39,050 円
冊子版＋電子版(個人のみ) 44,550 円
(詳しくはホームページをご覧ください)
- ・ 年間予約購読は前金にて書店あるいは弊社宛お申し込みください。

発行人 増 永 和 也

発行所 株式会社 日本メディカルセンター

〒101-0051 東京都千代田区神田神保町 1-64 神保町協和ビル

営業直通電話(03)3291-3901(代) FAX(03)3291-3904

編集直通電話(03)3291-3971(代) FAX(03)3291-3377

e-mail dialysis@nmckk.co.jp

URL <https://www.nmckk.jp>

郵便振替 00110-2-80695

印刷所 シナノ印刷株式会社

・ Published by Nihon Medical Center, Inc. ©2023, Printed in Japan

・ 本誌に掲載された著作物の複製権・翻訳権・上映権・譲渡権・公衆送信権(送信可能化権を含む)は(株)日本メディカルセンターが保有します。

・ JCOPY<出版者著作権管理機構 委託出版物>

本誌のコピーやスキャン等による無断複製は著作権法上での例外を除き、禁じられています。複製される場合は、そのつど事前に出版者著作権管理機構(☎ 03-5244-5088, FAX 03-5244-5089, e-mail: info@jcopy.or.jp)の許諾を得てください。

■広告申込所／株式会社 文栄社 〒113-0033 東京都文京区本郷 3-26-1 電話(03)3814-8541